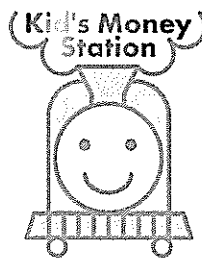


2019年9月25日

子どもたちの今を知る！



親子で一緒にお金と仕事を考える
キッズ・マネー・ステーション

Kid's Money Station

ファイナンシャルプランナー
キャリアカウンセラー
八木 陽子
<http://1kinsenkyouiku.com>

1

■ 自己紹介



1993年 大学卒業後、出版社女性情報誌の編集部に勤務。

1999年 退職後、フリーランスでマネー専門ライターとして活動をする。

2001年 ファイナンシャルプランナーの資格を取得。息子を出産。

2005年 金融教育元年。親子でお金と仕事を考える「キッズ・マネー・ステーション」設立し、主宰する。オーストラリアのファイナンシャル教育の視察旅行をする。

2007年 著書「6歳からのお金入門」刊行。

ファイナンシャルプランナーとは
かかりつけのお金のお医者さん

2008年 (株) イー・カンパニー設立。

2009年 娘を出産。「お金は子どもに預けなさい」刊行。

2019年 セミナー、子どもワークショップなどのお金教育の年間講演数が100回以上。NHK「ウワサの保護者会」出演、「ベネッセ・コーポレーション」連載などメディア出演も多数。

子どもから大人まで、分かりやすく、「お金」「キャリア」を伝える！

Copyright©2019 E★Company All rights reserved

2

■なぜ、お金教育が必要？

その1 社会構造の変化

企業、国の制度が変化、金融決済が変化している。

その2 家庭環境の変化

ネット・宅配での買い物の増加。
家庭での教育費の負担や奨学金等の利用増加

その3 お金のトラブルの増加

若者が、お金のトラブルに遭遇することが増加。
(ネット取引、悪質商法、架空請求、自己破産など)

Copyright©2019 E★Company All rights reserved

3

3

■【お金の教育】とは・・・

家庭での
子カラが
大きい！

HOP!

お金を大切にするコミュニケーション
モノやお金の価値観を育む

STEP!

知識・技術の習得（おこづかい、消費者教育など）
お金と上手に付き合うスキルを磨く

JUMP!

将来のことを考える
「社会」の本質を学び、長期的視点を持てる子に

||

社会のしくみを知って、
実社会で自立する力を身につける

Copyright©2019 E★Company All rights reserved

4

4

HOP！ お金を大切にするコミュニケーション

家庭内でお金のコミュニケーションを！

- 1)あなたにとってお金とは…？
- 2) 今までに一番満足だったお金の使い方は
どんなこと…？
- 3)お金の使い方こだわっていることは …？



Copyright©2019 E★Company All rights reserved

5

STEP！ 知識・技術の習得～おこづかい（1）

いつから？

- ① お金という概念を理解している。
- ② 欲しいもの・買いたいものがある。

いくら？

なにを子ども自身を買うかによって決める。

【おこづかいの3つの方法】

定額制

1週間や1カ月など一定の期間に、一定の金額を渡すもの。

報酬制

お手伝いなどの働きに応じて、おこづかいの金額が決まるもの。

ミックスしたもの

報酬制と定額制をあわせたもの。

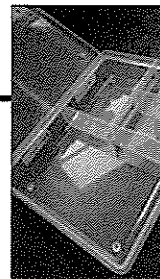
Copyright©2019 E★Company All rights reserved

6

おこづかい管理の方法（2）

1) メモ・レシートを取っておく

2) 3 + 1 に分けて管理をする



自分のために使うお金 人のために使うお金 いざという時のためのお金 (貯金) 交通費など電子マネー



Copyright©2019 E★Company All rights reserved 7

7

STEP! 知識・技術の習得～おこづかい（3）

【電子マネーの管理のしかた】

Suica、Pasmoなどにチャージするお金も現金と同じ！
何にいくら必要なのか話し合い、利用目的・金額にルールを決める。親子で履歴をチェックする。

【子ども同士のトラブルどうする？】

子ども同士のトラブルや、
価値観の違う他のご家庭との兼ね合いはどうする？

- ・ いつもおごってくれる子がいる
- ・ 貸したお金が返ってこない
- ・ 友達にお金をあげてしまう
- ・ ゲームがないと輪に入れない
- ・ 「〇〇くんはもっとおこづかいをもらってる」



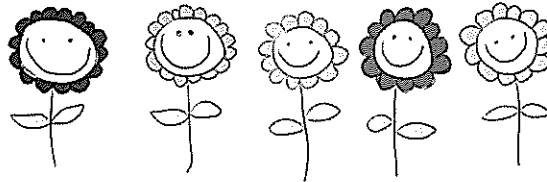
Copyright©2019 E★Company All rights reserved 8

8

STEP！ 知識・技術の習得～おこづかい（3）

【おこづかいを成功させる5つのポイント】

- 1) 徐々にステップアップする（金額・期間）
- 2) 貯めるだけでなく、使う楽しさを知る。
- 3) お小遣い帳は無理につけない。
- 4) 家庭内でルールをつくる。
- 5) 子ども時代の失敗が、大人になっての成功につながる。



Copyright©2019 E★Company All rights reserved

9

9

JUMP！ 将来や仕事のことを考える

■ マイケル・A・オズボーン氏（オックスフォード大学准教授）

「今後10～20年程度で、アメリカの総雇用者の

約 **47** %の仕事が自動化されるリスクが高い」

■ キャシー・デビッドソン氏（ニューヨーク市立大学教授）

「2011年度にアメリカの小学校に入学した

子供たちの **65** %は、大学卒業時に

今は存在していない職業に就くだろう」

Copyright©2019 E★Company All rights reserved

10

10

■ 「お金」や「仕事」とは…

お金や仕事を考えることは、

- 人生
- 家族との関係

を見つめ直す作業です。



今、「お金」と向き合い、
豊かな人生を歩んでいきましょう。

Copyright©2019 E★Company All rights reserved

11

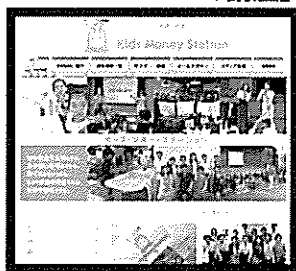
11

■ 本日はどうも有難うございました

子育て世代の「お金」と「キャリア」

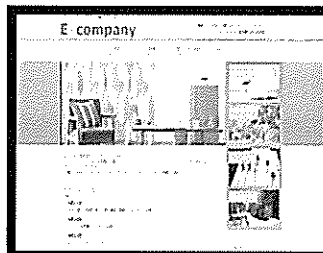
金融商品の販売は一切行っていません。

「講座」と「相談」専門の事務所です♪



親子でお金と仕事を考える
キッズ・マネー・ステーション
<http://1kinsenkyouiku.com>
全国で約110名の講師が活躍中！

無料メルマガ配信中！
子育て世代のための
お金とキャリアの情報



株式会社イー・カンパニー
<http://ecompany-gr.com>
〒166-0016 東京都杉並区成田西3-5-7
TEL 03 (6661) 1955

Copyright©2019 E★Company All rights reserved

12

12

令和元年 10月 18日

保護者の皆様



世田谷区立給田小学校
PTA会長 高橋 哲也
文化厚生委員長 榎本 春美

第2回 家庭教育学級

<キッズ・マナー・ステーション> 報告レポート

10月に入りましたが、日中は暑さが続いており、さわやかな風が吹く季節が待ち遠しい日々です。

さて、去る9月25日(水)に本校ランチルームにて、校長先生や世田谷区教育委員会社会教育指導員である山田さんをはじめ27名の保護者の方々を迎えて、親子で一緒にお金と仕事を考える<キッズ・マナー・ステーション>を開催いたしました。

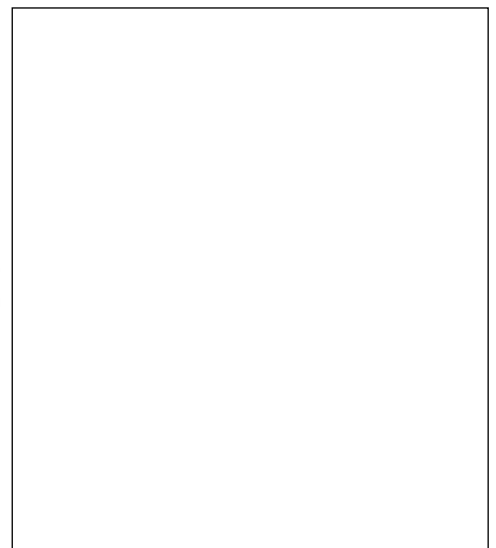
講師にファイナンシャルプランナー・キャリアカウンセラーである八木陽子先生をお迎えし、金融決済や家庭環境の変化、様々なお金トラブルが発生する現代だからこそ必要とされている「お金の教育」について学ばせていただきました。

参加者同士ディスカッションする時間を設けていただいたり、おこづかいについて具体的な知識・技術を伝授いただいたり、終始和やかなムードで、多くを学ぶ貴重な時間になりました。

講演会の様子



八木陽子先生



～参加者アンケートより～

★参加してみていかがでしたか？

とても満足 85%

やや満足 15%

★この講演で学んだことをご家庭でどの程度活かせると思いますか？

すぐにでも実践したい 80%

機会があれば実践したい 20%

★参加者の声

- お金について、家の考え方を小さい時から話しておく、中、高、大と成長したときに役立つと聞き、今日から始めようと思った。
- グループディスカッションも楽しかった。
- 子供に伝えていくために、まず親が自分の考えをまとめておくことが大切だと知った。
- 大人になってきちんとしたお金との向き合い方ができるように一緒に学びながら伝えていきたい。
- 何に価値をおいてお金を使うのか、家庭の方針を子供に伝えて、子供が自分で考えてお金を使うことが大切だということがよく分かった。
- お金の話をすることで、家族への思いやり、まわりへの気配りも考えるようになるのではと思った。
- 用途別に分けて管理する方法を取り入れてみたいと思った。
- 今でさえ、お金の大切さをあまり感じていない子どもたちが、電子マネーの時代になって、どうなるのか不安があったが、少しでもできることから始めようと思った。
- 子供とお金について、まじめに話す時間を持ちたいと思った。

本会開催にあたり、ご多忙な中、講師を務めてくださった八木先生、本当にありがとうございました。また、ご参加いただきました保護者の皆様にご協力をいただき家庭教育学級を円滑に運営することができました。文化厚生委員一同、心から感謝申し上げます。次回は「なみだ先生、涙活！感涙教室」です。たくさんの方のご参加をお待ちしております。